

# 年末年始も感染防止対策の継続を

県内は新規感染者ゼロの状況が続いているが…

- **「オミクロン株」が世界各国で猛威**
  - デルタ株からの置き換わりが急速に進行
  - 感染性・伝播性の高さ、再感染のリスク、ワクチンや治療薬の効果への影響などが懸念
  - 国内でも海外から入国する際の検疫などで確認が続く
- **全国では感染伝播が未だに継続**
  - 事業所や病院・社会福祉施設、学校等でのクラスターの発生等による一時的な増加も見られる

# 年末年始も感染防止対策の継続を

- 都市部だけでなく全国の幅広い地域で、夜間の滞留人口が増加
- 年末に向けて気温が低下し、屋内での活動が増加
- 忘新年会等の恒例行事などにより、普段会わない人との交流の増加、社会経済活動の活発化が想定

年末年始も油断することなく、一人ひとりが感染防止対策を継続することが重要

# 年末年始も感染防止対策の継続を

- ワクチンを接種後も油断せず、感染防止対策を徹底（マスクの正しい着用、手指消毒、ゼロ密、換気など）
- 飲食や旅行の際は、県内・県外を問わず、感染防止対策が徹底された第三者認証店を利用し、会話の際のマスク着用、手指消毒などの対策を徹底
- 外出の際は、混雑した場所や時間帯を避ける
- 発熱等の症状がある場合は旅行や外出は控え、速やかに医療機関を受診